「新大分スタンダード」による主体的・対話的で深い学びの実現に向けた学習指導案（略案）例

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| ①学年・組 | | ②職名・授業者氏名 | | ③教科 | ④ペアでの  話合い活動 | ⑤グループでの  話合い活動 |
| ２年１組 | | 授業者氏名または学校名 | | 算数 | 有 ・ 無 | 有 ・ 無 |
| ⑥単元名(題材名) | | 確率（くじの当たりやすさ） | | | | |
| ⑦本時のねらい | | くじを２人で引く時の当たりやすさの違いについて、  （学習活動）  （育成をめざす資質・能力） | | | | |
| ⑧本時の評価規準 | | 【評価の観点】〔評価方法〕 | | | | |
| ⑨  展開 | めあて | 「くじ引きが公平であるか」確率を用いて検証しよう | | | | |
|  | 課　題 |  | | | |
| 手立て | 「Ｃ:努力を要する」状況の生徒への手立て  ・　※自校の生徒を想定して記入 | | | |
| 「特別な支援等の配慮を要する」生徒への手立て  ・　※自校の生徒を想定して記入 | | | |
| まとめ |  | | | |
| 振り返り |  | | | | |
| めあて「くじ引きが公平であるか」  確率を用いて検証しよう。  課題  まとめ  ふり返り  ※レイアウトや予想される子どもの出方など  　目の前の生徒の実態に合わせて変えて  　ください。  【問題】５本のうち２本の当たりくじが入っているくじをあなたと友達の２名が引くとき、あなたは先に引きますか。それとも友達の次に引きますか。  ■先に引く人　○人  （理由）  ・当たりが２本確実に入っているから・・・  ■後に引く人　□人  （理由）  ・先にはずれがでたら、当たる確率が大きくなるから・・・  引く順番によって当たりやすさに違いがあるか。  違いはない○人　　違いはある□人  ・実際にやってみる→時間がかかる  ・確率を使ったら検証できそうだ！ | | | | | | |